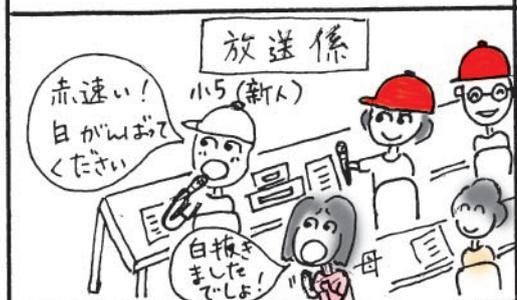
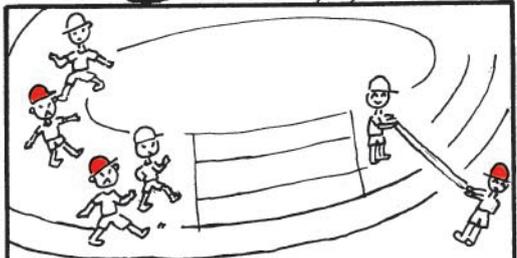


ほのめ人

160 運動会



薩摩郷句

兼題「買」

買つくれち転倒つた孫と根競べ

(唱) 人中じゃれば なお叫らつ出つ

西ノ園ひらり

票を買たち当選つた翌日けな逮捕がえつ

(唱) 人ち言わんごつ 念ぬば押たて

北村 虎王

マネキンの服く買つきたが入いきらじ

(唱) マネキンと違ご 突つ出た大腹

二見愚楽満

安かでちひとまじめ買つ腐らけつ

(唱) 亭主にな隠つ 只今ほたつ

満石 江吟

丈夫な身体買われつ女房は農業き励つ

(唱) 良か娘が嫁たち 家族中喜くつ

諸木 小春

大崎短歌会

兼題「雀」

三七日の経あげらるる窓近く雀囀るさも楽しげに

大和てるみ

雀ちゃん暑さを逃げてどこにいる私も一緒に連れて行つてよ

行騰泰子

さあ行かう落穂拾ひにチュンチュンチュはしゃぎあし雀その後見ずけり

中崎ハナエ

雑草の生えるを恐れ泉水を止めれば雀の訪れもなし

近藤しづ子

四分音符 八分音符とませこぜの電線の雀聞かせてよコーラス

原田葉子

大崎俳句会

木戸掃けばあと追ふごとく落ちる笹坂元つる子

坂元つる子

手のひらに夫の来ている蜜の夜

益倉睦美

乱れ咲き狸遊べる大花野

宮下のし

夕波の沖にさわぐや夏鷗

折田スズ

田の神や稔る穂波に朝日さす

宮脇洋子

花莫塵の初寝返りの命かな

内村美恵子

～人権について、考えてみましょう。～

人権啓発シリーズ ⑧

【北朝鮮による拉致被害者の人権】

1970年代から80年代にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発し、これまでに17名が拉致被害者として認定されています。拉致は、人間の尊厳、人権及び基本的自由の重大かつ明白な侵害です。その中に、本県出身の『市川修一』さんと『増元るみ子』さんも含まれています。このほかにも、北朝鮮により拉致された疑いのある、いわゆる『特定失踪者』の方々も多数おられ、昭和46年12月30日に大崎町の自宅から宮崎空港へ向かう途中、拉致されたのではと疑いのある『園田一』さんと『園田敏子』さんも『特定失踪者』に含まれています。本町においても、拉致問題を風化させないことが重要です。

※『特定失踪者』とは、民間団体である『特定失踪者問題調査会』が、「北朝鮮による拉致かもしれない」というご家族の届出等を受けて、独自に調査の対象としている失踪者のことです。